

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2024年 第5週 (2024年1月29日～2月4日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

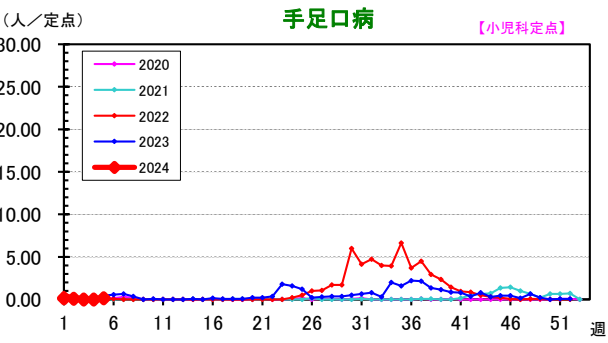
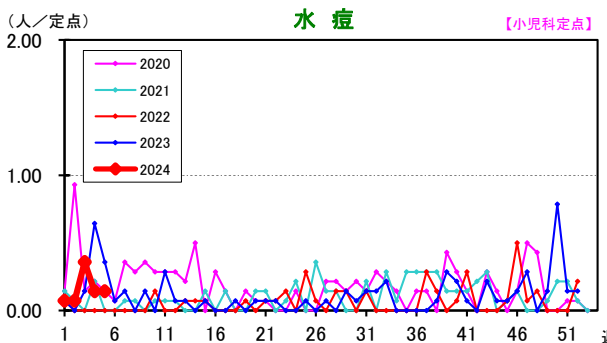
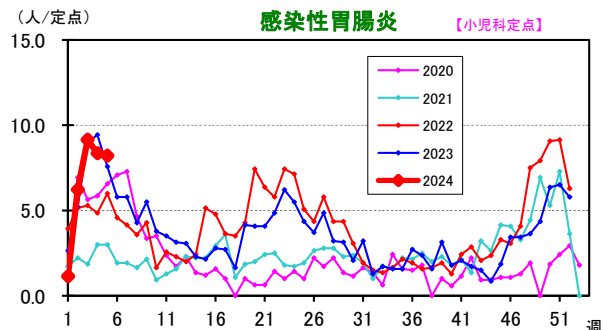
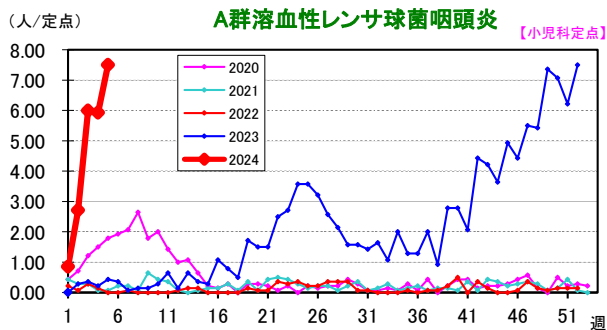
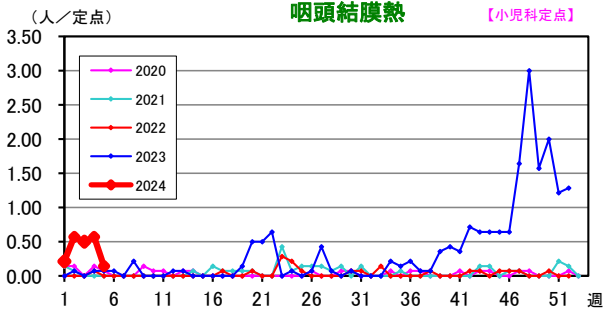
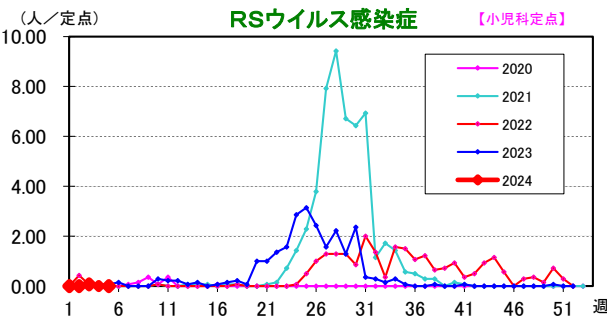
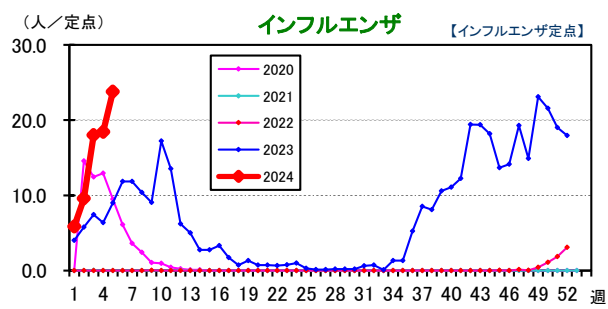
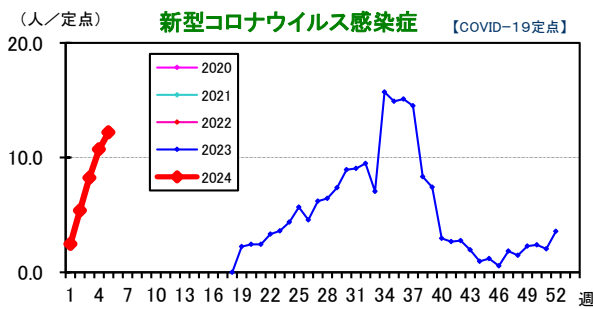
＊管内定点医療機関からの報告 ～COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関～＊

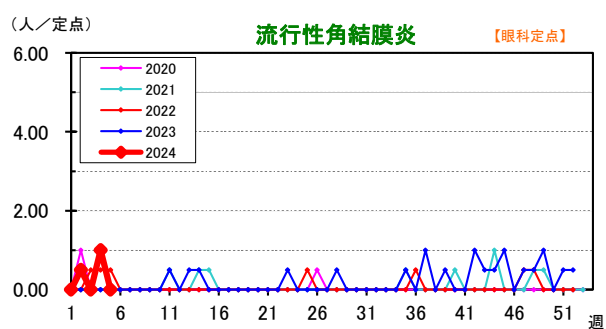
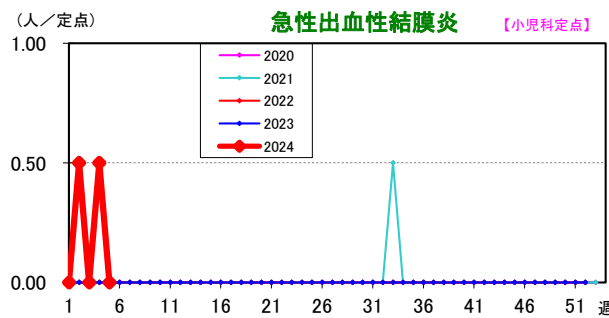
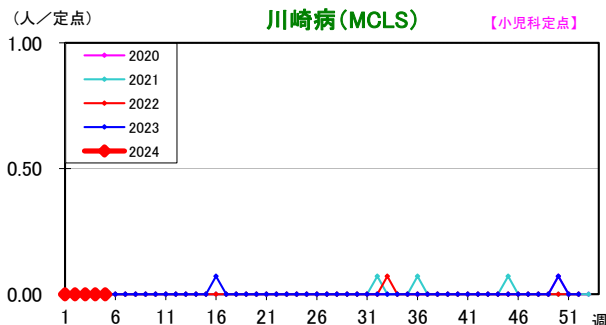
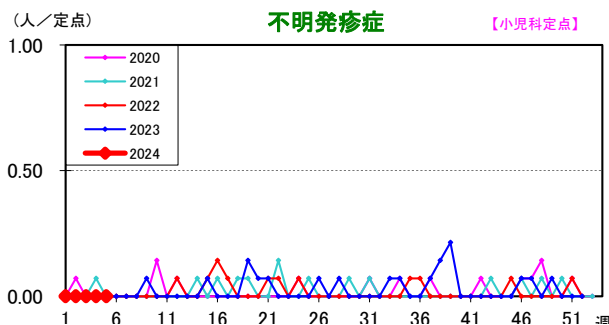
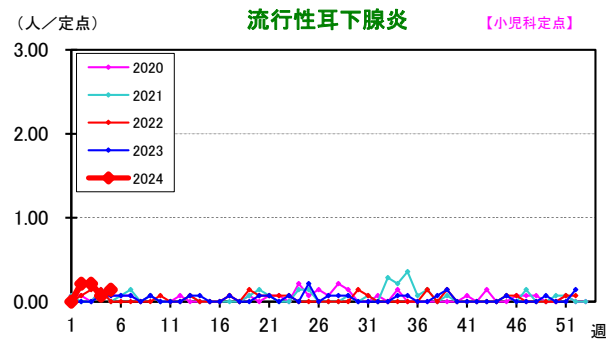
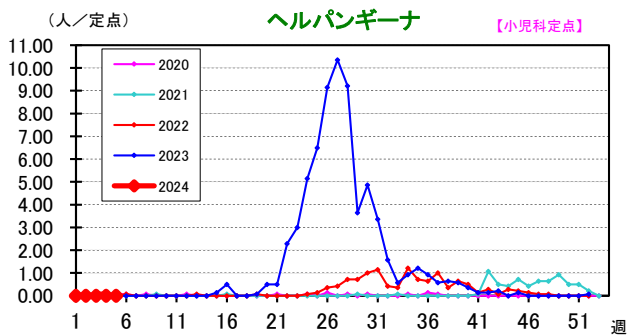
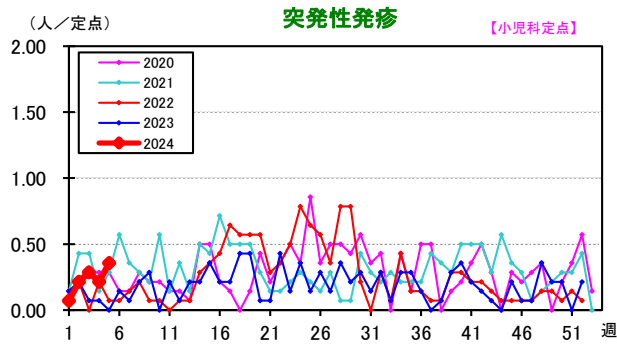
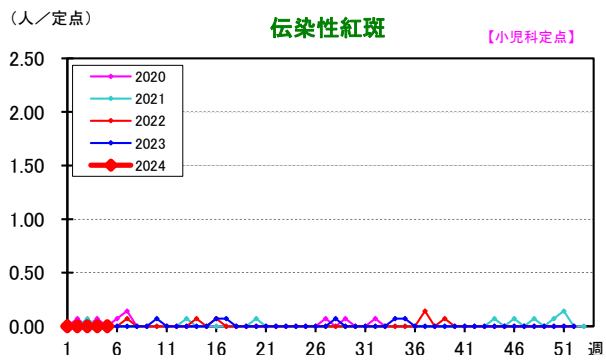
【東京都全体:今週の注目される定点把握対象疾患】

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、20.29で注意報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の定点当たり報告数は、11.38で先週より増加しており、今後の動向に注意が必要です。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、9.53で先週より減少しています。

【多摩立川保健所管内】

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は23.76人/定点です。1～3日の潜伏期間の後、38℃以上の発熱、頭痛、咳、感染痛を呈します。
- ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は12.19人/定点です。2～5日の潜伏期間の後、発熱、頭痛、咳、咽頭痛を呈します。ワクチンの接種を無料で受けられるのは令和6年3月31日までです。予約方法についてはお住まいの市町村からのお知らせをご確認ください。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は8.21人/定点です。ノロウイルスによる胃腸炎では、吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛といった症状を呈します。症状のある人のおう吐物や便を処理する際は注意が必要です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、7.50人/定点です。38℃以上の発熱、咽頭発赤、莓状の舌などの症状を呈します。
- ・いずれも流行が懸念される感染症です。流水や石けんによるこまめな手洗い、咳やくしゃみをする時には口と鼻をティッシュ等で覆うなどの咳エチケットが有効です。





【都内の感染症発生動向について】 東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>
 【国内の感染症発生動向について】 国立感染症研究所感染症情報センター <http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

***管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)**

疾病	2024								1週からの報告累計数
	2週		3週		4週		5週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	113	5.38	173	8.24	225	10.71	256	12.19	819
インフルエンザ	201	9.57	378	18.00	387	18.43	499	23.76	1588
RSウイルス感染症	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	1
咽頭結膜熱	8	0.57	7	0.50	8	0.57	2	0.14	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	2.71	84	6.00	83	5.93	105	7.50	322
感染性胃腸炎	87	6.21	128	9.14	117	8.36	115	8.21	463
水痘	1	0.07	5	0.36	2	0.14	2	0.14	11
手足口病	1	0.07	0	0.00	0	0.00	2	0.14	5
伝染性紅斑	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
突発性発疹	3	0.21	4	0.29	3	0.21	5	0.36	16
ヘルパンギーナ	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性耳下腺炎	3	0.21	3	0.21	1	0.07	2	0.14	9
不明発疹症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
急性出血性結膜炎	1	0.50	0	0.00	1	0.50	0	0.00	2
流行性角結膜炎	1	0.50	0	0.00	2	1.00	0	0.00	3